

安心・安全な介護技術

～車いす介助・手引き介助～



在宅の高齢者、障害者の自宅を訪問し、介護サービスを提供するホームヘルパーから、日常の安心・安全な介護や防災時にもつながる内容をお届けします。

テーマの中から関心のあるもの（複数でも構いません）あるいは、ご相談いただければ、テーマに即した内容をいっしょに考えます。

テーマ「車いす介助」 「視覚障害者の手引き介助」

「災害時に役立つ介護のミニ知識」

時間	30分～60分程度
準備物など	車いす、アイマスクなど

内容は？

「車いす介助」…車いすの使用方法・操作説明をお伝えした後、体験を行います。

「視覚障害者の手引き介助」…アイマスク体験を通じて、目が見えないとはどういうことかを体験し、視覚障害者について理解を深めます。

「災害時に役立つ介護のミニ知識」…自然災害時に対応できるよう、車いすの使用方法、視覚障害の手引きの方法を体験したり、認知症のある方や障害のある方を支援する際のポイントをお伝えします。



実習を通して介助者と被介助者を体験し、介護の方法を知るだけでなく、安心・安全に行うためにどのような配慮や声掛けが大切か学ぶことができます。

参加者の声

- ・災害時は、僕たち子どもにもできることがたくさんあることがわかりました。自分たちも地域の役に立てるようなことができることを手伝いたいと思いました。
- ・体験を通して、障害者の大変さ・不自由さを体感し、相手の気持ちになって考え、行動することの重要性を学びました。